

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ここのわ古淵
住 所	〒252-0314 相模原市南区古淵2-5-15-12
電話番号	042-705-7072

事業所番号	1412606384
管理者名	山崎圭太
対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：相模原市南区麻溝台3-4-11 実施過程：令和4年4月～令和5年3月 8:00～15:00 実施した生産活動</p> <p>①カゴの整理 トラックから降ろされた台車から空カゴを職業指導員が並べます。それを受け取って所定の場所にきれいに並べて整理します。</p> <p>②リフト操作と台車運搬 トラックから降ろされた台車を2台のリフトを使い、職業指導員が下段へ下します。それを所定の場所に運び三和の職員へ引き渡します。また、リフトの昇降ボタン操作も同時進行します。</p> <p>③「農産」野菜の出荷準備 三和職員と共に所定のパックやビニール袋等へ野菜を詰めます。シールを貼ったり口を閉じたり、出荷用のカゴに並べたりします。</p>	<p><活動の様子></p>   
<p><目的と成果></p> <p>三和物流センターの正社員を育成することが目的です。三和物流センターの社員様と同じ空間で作業させてもらうことで動きの質やコミュニケーションの重要性を肌で感じてもらうことができました。それぞれの作業場所で目的と目標をもって取り組んでいる利用者様でいっぱいです。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>作業の種類が増える中、回を重ねる度に作業内容の理解を深めてこなしてもらっていると思います。</p> <p>限られた人数で作業をしているので助けてもらっています。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>今後についても声を掛け合いながら作業していく事で、安全かつスムーズな作業ができるようにしたいと思います。</p>			
連携先企業名	株式会社三和 麻溝台物流センター	担当者名	福田

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ここのわ古淵
住 所	神奈川県相模原市南区古淵3-18-6
電話番号	042-705-1745

事業所番号	1412606384
管理者名	山崎 圭太
対象年度	令和4年度

(I) 労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		55 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動

①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	40 点
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上でない		
①40点 ②25点 ③20点 ④5点		

(III) 多様な働き方（※）

◎ ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		○
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○
◎ ②利用者を職員として登用する制度		○
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		○
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○
④フレックスタイム制に係る労働条件		○
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○
⑤短時間勤務に係る労働条件		○
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件		○
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		○
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項		○
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○
小計（注1）		9
		点

(IV) 支援力向上（※）

◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		○
参加した職員が1人以上半数未満であった		
	参加した職員が半数以上であった	○
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表		○
1回の場合		
	2回以上の場合	
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		○
いずれか一方のみの取組を行っている		
	いずれの取組も行っている	○
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		○
1回の場合		
	2回以上の場合	
◎ ⑤職員の人事評価制度		○
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
◎ ⑥ピアサポーターの配置		○
ピアサポーターを職員として配置している		
◎ ⑦第三者評価		○
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
◎ ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		○
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		8
		点

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
		1事例以上ある場合:10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	55
生産活動	5点	20点	25点	40点	40点	40点			40
多様な働き方	0点	15点	25点	35点	35点	35点			35
支援力向上	0点	15点	25点	35点	35点	35点			35
地域連携活動	0点		10点	10点	10点	10点			10

合計

175

点 / 200点

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（2022年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	16,435	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,988	人
			利用者の1日の平均労働時間数	5.5	時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々年度（3年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	8,845,299	円	利用者に支払った賃金総額	5,983,103	円
			収支	2,862,196	円
前年度（4年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	30,092,286	円	利用者に支払った賃金総額	17,774,333	円
			収支	12,317,953	円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（2022年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）					
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	2名	◎職員として登用した人数	1名	◎在宅勤務を行った人数	名
※取得を進めた免許等：ピアサポート		◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している <input type="checkbox"/>		◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している <input checked="" type="checkbox"/>	
制度の活用内容：		※登用した日	2023年 1月 1日	※実施した期間： 月 日～ 月 日	
		勤務形態： 職業指導員		就業時間（在宅勤務）： 時 分～ 時 分	
		就業時間： 5時00分～14時20分		職務内容：	
		職務内容：職業指導員として利用者の作業指導			
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
◎フレックスタイム制を活用した人数	名	◎短時間勤務に従事した人数	名	◎時差出勤制度を活用した人数	16名
※実施した期間： 月 日～ 月 日		※実施した期間： 月 日～ 月 日		※実施した期間： 4月1日～3月31日	
就業時間（コアタイム）： 時 分～ 時 分		就業時間（短時間）： 時 分～ 時 分		就業時間（早出の場合）： 8時00分～15時00分	
職務内容：		職務内容：		就業時間（遅出の場合）： 10時00分～15時00分	
				職務内容：OD解体、三和物流センター内でのカゴの片付け・洗い場・農産	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
◎時間単位取得を活用した人数	名	◎傷病休暇等を取得した人数	名		
◎計画的付与制度を活用した人数	8名	※取得した内容：			
※取得した制度 有給休暇の時間単位取得 <input type="checkbox"/>		取得した期間： 月 日～ 月 日			
計画的付与制度 <input checked="" type="checkbox"/>		就業時間： 時 分～ 時 分			
取得した期間： 4月1日～3月31日		職務内容：			
取得日数・時間 8日 時間					
(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載					
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（●年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>	◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	回	◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎研修実施回数 外部 1回/内部 回		※研修、学会等名		◎他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
対象職員数	5人	実施日	月 日	※先進的事業者名	しんわろネットサンス
うち研修受講者数	4人	※学会誌等名		実施日/参加者数	4月●日 4人
※研修名	全Aネット就労支援セミナーIn新潟	掲載日	月 日	※他の事業所名	未来樹
研修講師	米澤 旦 氏	発表テーマ		実施日/参加者数	●月●日 1人
実施日・受講者数	11月 27日 90人				
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
◎販路拡大の商談会等への参加回数	回	◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>	◎ピアサポーターを配置している	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名		◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>	◎当該ピアサポーターは「障害者バード研修」を受講している	<input checked="" type="checkbox"/>
主催者名		人事評価制度の制定日	2023年 3月 7日	※配置期間	1月1日～3月31日
日時	月 日	人事評価制度の対象職員数	6名	就業時間	8:00～14:00
内容		うち昇給・昇格を行った者	5名	職務内容	利用者の相談対応
		当該人事評価制度の周知方法			
		責任者会議で資料を用いながらの説明			
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>	◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>		
※評価を受けた日	月 日	※認証を受けた日	月 日		
第三者評価機関		規格等の内容			
(※) 実績のうち1事例を記載					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。
必要に応じて行を増やす等、